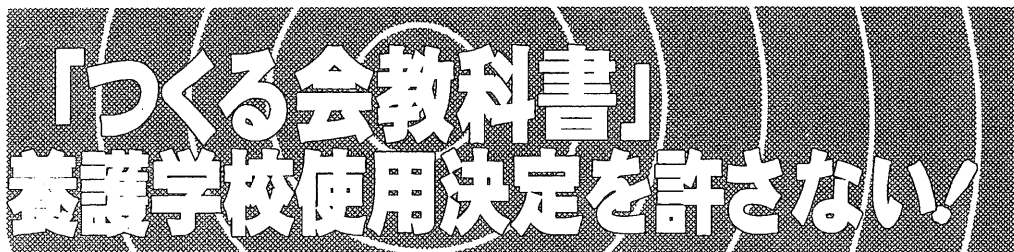


# 愛隣館研修センターニュース 第52号

〒 612-8141 京都市伏見区向島二ノ丸町 151 2F TEL 075-621-3849 FAX 075-621-1579

E-mail : Dayservicecenter.Airin@ma2.seikyoin.ne.jp 振替 01020-5-39321

編集発行人：社会福祉法人イエス団 愛隣館研修センター



愛隣館  
東京  
東京都  
抗  
議  
! に

去る、8月7、8日に東京都教育委員会と愛媛県教育委員会がそれぞれの養護学校で「新しい歴史教科書をつくる会」が編集した歴史と公民の教科書の使用を採択しました。全国的にはこの教科書を採択したところは0.1%にも満たなかったために、韓国・中国両政府は日本の良心を評価する談話を発表し、また、不採択の運動を進めてきた団体からは、一定の勝利であるとの発言がなされております。

しかし、私たちは東京都と愛媛県の決定に強い憤りを感じ、また断じて許されないものとして、下記の如く抗議声明文を作成いたしました。

是非ご一読下さり、ご賛同いただける方は、共に抗議の声をあげ続けていきましょう。

## 「つくる会」教科書採択に対する抗議声明！

東京都教育委員会 様  
愛媛県教育委員会 様

私たち障がい児・者と家族及び関係者は、御教育委員会がなされた「新しい歴史教科書をつくる会」編教科書（以下「つくる会」教科書）の採択決定につきまして、断固として抗議し、あらためてその撤回を強く求めます。

あらためて言うまでもありませんが、「つくる会」教科書については、国内外から大きな批判の声があがり、外交問題にまで発展しました。それは、「つくる会」教科書が、戦争を美化し、日本が過去に犯した侵略の歴史を隠蔽しようとするものであるばかりでなく、大日本帝国憲法や教育勅語を礼賛するという、とうてい認めることのできない内容であるからです。

多くの障がい者は、戦時中には国民総動員化の号令の下、“非国民”“ごくつぶし”“役にたたない”と罵られ、人間としての扱いを受けず、社会の片隅で生きることを余儀なくされ、人権を蹂躪されてきました。

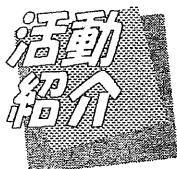
「つくる会」教科書の内容は、このように障がい者の人権がないがしろにされた歴史を正当化するものであり、断じて許すことはできません。しかも、過去の苦渋に満ちた経験と、その深い反省に基づいて制定された日本国憲法の基本的理念をふまえることのない問題のある内容であることはいまでもありません。

また、この度一部の養護学校でのみ「つくる会」教科書が採択されたことは、地域の普通学級で学ぶ障がい児と養護学校への通学を余儀なくされている障がい児との新たな障壁を築くことになることにも危惧の念をいだきます。

平和と人権を大切にし、どの子どもたちも権利行使の主体となることのできる教育が今の時代求められており、それを実現するためには、到底使うことができない教科書の採択について、憤懣やるかたない思いであります。

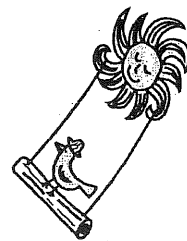
私たちは、採択決定について強く抗議するとともに、今すぐ採択決定の撤回と再検討を求めます。

社会福祉法人イエス団 愛隣デイサービスセンター  
日本キリスト教団 向島伝道所



## Q: どんなどこなん? 愛隣館研修センター

Vol.2



### CSキャンプ (8/17~18)

巷で大好評(?)でした2001年春(50)号掲載の「どんなどこなん?愛隣館研修センター」の第2弾をお届けしたいと思います。今回は「愛隣デイサービスセンター」の働きについてがメインでありました。今回はデイサービス事業以外のセンターの働きについて、特に夏の取り組みの報告を中心に、熱く語っていただきましょう。登場人物は前回に引き続き、最近向島にやってきた“さすらいのケン”、センターの物知り博士の“ハカセ”、そしてデイサービス中堅職員の“マー”の3名を中心に豪華ゲストを交えておくりいたします。

### はじまり、はじまりー!

- ケン「おいおい、巷で大好評とかゆうてるけど、ほんまかいな?京都市さん怒ってはったんちゃうん?」  
 マー「そんなことあるかい!でも京都市からの委託料の振り込みがなかった時はちよっとビビったけどなあ、はかせ!」  
 ハカセ「全然!なんでビビらなアカンねん!いつでもかかってこいやあ!」  
 マー「アホや!ほんま知らんでえ!」  
 ケン「おいおい、そんなことより今日は何の話してくれんねん?」

### 向島伝道所って?

- マー「そやなあ、ほんならまずは向島伝道所からいこかあ。これサ イちゃんから説明してもらいまひよ!もう10年以上子どもの教会手伝ってるし。」  
 ダイ「なんでわしや?主任牧師がおるやろ!」  
 マー「アカン!アカン!あのH牧師は礼拝さぼって野球の試合にでるし、日曜日は酒くさいし…」  
 ダイ「そっか、そやのう。そこまでゆうんやったらやりまひよか。」  
 ケン「向島伝道所ってなにやってんのん?」  
 ダイ「なんもやってへん!」  
 マー「頼むでえ、ダイちゃん!」  
 ダイ「ごめんごめん!まじめにいくわ!向島伝道所は子どもたち、特に障がいをもつ人たちを中心にした交わりを大事にして、神様を賛美し、共に恵みにあずかる場として歩んできてるん。」  
 ケン「ふーん、それも愛隣館研修センターの中でやってんのん?」

ダイ「そやで、1979年からやってるけど、伝道所になったんは1994年からなん。そやし、障がいを持つ人らも、もう15年ぐらい通って来てて、ファミリーと呼べるような感じで楽しくやってるねん。この夏は、琵琶湖にキャンプに行ったんやけど、ほんま、楽しかったでえ。近江八幡から嵐を呼ぶ男が来て盛り上げてくれたはったしなあ!」



「嵐を呼ぶ男」参上!

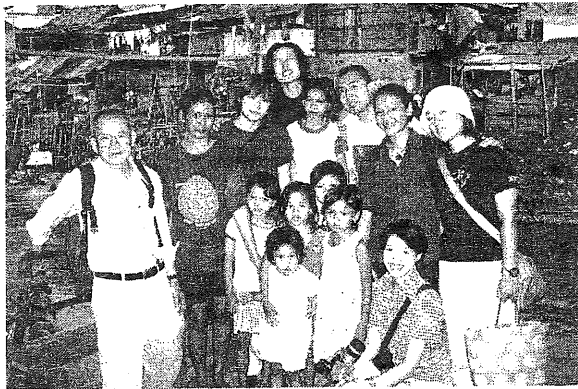
- ケン「なんや楽しそうやなあ、ほくも行ってもエエのん?」  
 ダイ「もちろん!ただし献金どっさり持ってきてや!」  
 ケン「……………」

### アジア国際夏期学校とは!!

- マー「おいおい、ケン固まってしもてるやん!ほな次いこか!アジア国際夏期学校=SIEAの活動について、事務局長のタクちゃんに願うするわ!」  
 ケン「ほなSIEAって何なん?」  
 タク「えーっ何って…、“100年かけてアメリカを変えよう”っていうスローガンの…」  
 マー「おいおい!“100年かけて日本を変えよう”とちゃうん?」  
 タク「あー、そうやったそうやった。」  
 マー「頼むでえ、タクちゃん!」  
 ケン「ほんで、どんなことやってんのん?」  
 タク「年1回、えーどうゆうたらエエのん、アジアの各地こ一人ずつ、えー、ずつゆうたらおかしいなあ、えー」  
 マー「ちよっとお!大丈夫かいな!ハカセ助けたってえな!」  
 ハカセ「アジア国際夏期学校ちゅうんは、1979年に始まったん。これまでアジア各地に出かけた研修生は88名、セミナーの参加者は約300名。“アジアのために何かをする”っというより、“アジアの人々にお世話になる”っということを意識してきたプログラムなんじゃ。」  
 ケン「ふーん、それがなんでセンターと関係あるのん?」  
 ハカセ「最初は事務局は大阪やったんやけど、1989年こここのセンターが事務局になったん。また、こここの職員のうち6人がSIEAの研修生やねん。」

### インドネシアセミナー(8/15~21)

マ 「ちょっと、タクちゃんも何かしゃべりいな！  
そや、今年セミナーでインドネシアに行って  
来たんやろ？どないやった？」  
タ 「えー、どうゆうたらエエのん…」  
マ 「大丈夫かいな？サンちゃん頼むわあ！」  
タ 「インドネシアセミナーは、木村公一先生にお  
世話になって、ほんま有意義なセミナーやっ  
たで。元従軍慰安婦の方からのお話しゃ、労  
働組合の活動家のお話を聞いたり、ストリ  
ートチルドレンのシェルターに訪問したり、  
日本がインドネシアに対してしてきたこと、し  
てることの責任の重さを痛感したわ！」  
タ 「そう！そのとおりに！」



ブギッドゥリ(針の丘)コミュニティーにて

### 『遊隣』キャンプ

マ 「なんやそれ！ほな、最後に3年前に始まった  
“向島障がい者地域生活支援センター『遊隣』  
についていきましょか！」  
タ 「その『遊隣』ってゆうんもセンターの中でや  
ってんのん？何なん？」  
マ 「これについては、コーディネーターのジュン  
くんの説明お願いしますわ！」  
ジュ 「『遊隣』ってゆうんは、ほれあのパンフにある  
あれのことやん。」  
タ 「何それ ようわからへんわ！」  
マ 「キャンプも行ったんやろ？」  
ジュ 「すごかったでえー！」  
タ 「それだけかいな！」



“又チドゥタカラ！”



こんだけで行きました

タ 「まあ、『遊隣』については、今まで特集もあつ  
たし、もうすぐニュースの第2号もでるやろ！」  
マ 「今日は、これぐらいで勘弁してやって下さい！」

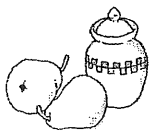


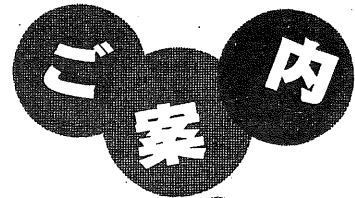
## 2001年10・11月の行事

- 10/3 パン作り またまた登場！アイヌモシリの期待の星、パン作り名人とあんなパンやこんなパンまで作って食べて楽しみましょ！これがまたなまらウマイんだよねえ。
- 10/6 井桁光君結婚式 タンターカターン・タンターカターンおめでとう！イゲちゃんファンの方ゴメンナサイ
- 10/26 バリアフリーネットワーク 前回の同性介護の件はどないなったん？
- 11/12-14 イエス団雲柱社中堅職員研修会 於：神戸
- 11/25 にっこりフェスティバル 詳しくは4面をご覧ください。

#### ◇編集後記◇

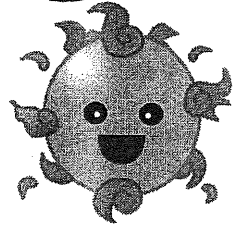
▼暑い夏も終わり  
ですな▼急な温度  
変化にご注意くだ  
さい▼▼センタ  
スタッフも夏をよ  
うやく乗り越えま  
した▼▼新連載  
「どんなどこな  
ん？愛隣館研修セ  
ンター」Vol.2は  
いかがでしたか？  
▼ご意見ご感想を  
お聞かせ願いま  
す。(き)  
▼アメリカで大変  
なことがおきまし  
た▼『剣を取る者  
は皆、剣で滅びる』  
(マタイ26:52)▼  
『又チドゥタカラ』  
『命こそ宝』です。  
(た)





11月25日(日)

愛隣館研修センター2F・駐車場にて



みなさん

# にっこい フェスティバル

かりますよ〜

催し物

物品バザー  
模擬店

(何が出るかはお楽しみ...)

ミニコンサート

ビンゴゲーム・将棋 etc...

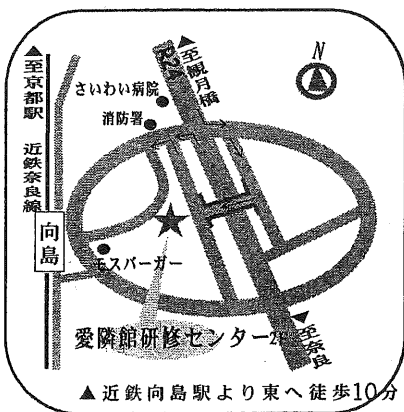
交流コーナー

などなど



向島障がい者地域生活支援センター

会場はこちら↓



▲近鉄向島駅より東へ徒歩10分

しばらくの間お休みをしておりました、「向島にっこいフェスティバル」を装い新たにし、執り行いたいと思います。

今回も、地域の様々なグループの方々の交流をメインにしながら、1999年より始まりました障がい者とその家族とが地域で安心して暮らしていくためのシステム「向島障がい者地域生活支援センター『遊隣』」の活動紹介並びに『遊隣』を支えるためのバザーなどを計画しております。

みなさん是非遊びに来てくださいネ

お願い...

物品バザーにご協力下さい。  
食器類、タオルやシーツ等々、ご協力下さる方はまず、Tel.075-621-3849までご連絡下さい。  
よろしくお願いたします。